



フルカラー連続紙インクジェットプリンター

Jet Press 1160CFG

JetPress



高生産性と安定性を両立。コート紙にも対応する連続紙

乾燥機能の強化により用紙コンディションの変動を抑制し、品質の安定化を実現

High productivity and stability

ペーパースタビライザー*¹の採用により印刷前に用紙の水分量を制御して状態を一定に保つことで、高生産性・安定性を両立します。

*1: 自社開発の事前乾燥ユニット

用紙の厚さに影響されない安定した生産性

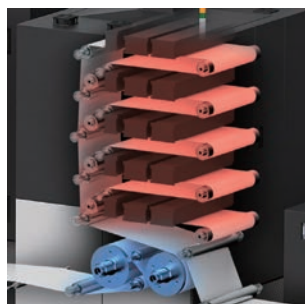
インクが浸透しにくい厚手コート紙*¹でもインクの乾燥を効率化することで、最大80m/分*²の速度でフルカラー印刷が可能です。さらに薄紙においても、用紙のしわや波打ちを軽減します。

*1: 250 g/m²まで

*2: 画像優先モード1,200×1,200dpi

高品質な両面印刷

印刷前の事前乾燥プロセスで用紙の水分量を調整することにより、両面印刷時における用紙の伸縮を低減し、表裏の印字位置精度を向上します。また用紙表面の水分を除去することで、インク粒状性の表裏差が少ない均一な画質を実現します。



ペーパースタビライザー

High definition printing

オフセットコート紙への高精細印刷

新開発の水性顔料インクの採用と乾燥機能の強化により、インクジェット専用紙・非コート紙に加え、オフセットコート紙への高画質な印刷を実現しました。



Inner Structure

① 給紙装置

重量のあるロール紙を簡単操作でリフトアップ/ダウンし、位置合わせもボタン操作だけで簡単かつスピーディーに行うことができます。またプリンターと直結しているため高い精度で用紙を搬送することができます。

② テンションコントローラー

用紙のテンションを一定に保ち、高速プリントでも用紙を安定走行します。

③ エッジガイド

用紙の蛇行を自動的に補正し、高速プリントでも用紙を安定走行します。

④ ペーパースタビライザー

事前乾燥機を搭載することで、印字前に用紙の水分量を調整することができ、高生産性と優れた印刷品質を実現します。

⑤ プリントヘッドボックス

最高で1,200×1,200 dpiの高精細プリントを実現します。1ドットを最大3階調で階調表現できるので、よりなめらかに濃度変化を再現します。

⑥ 乾燥機

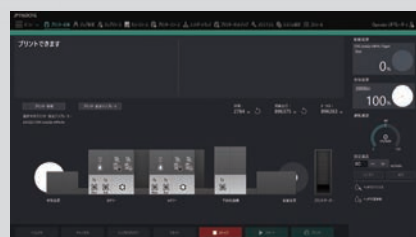
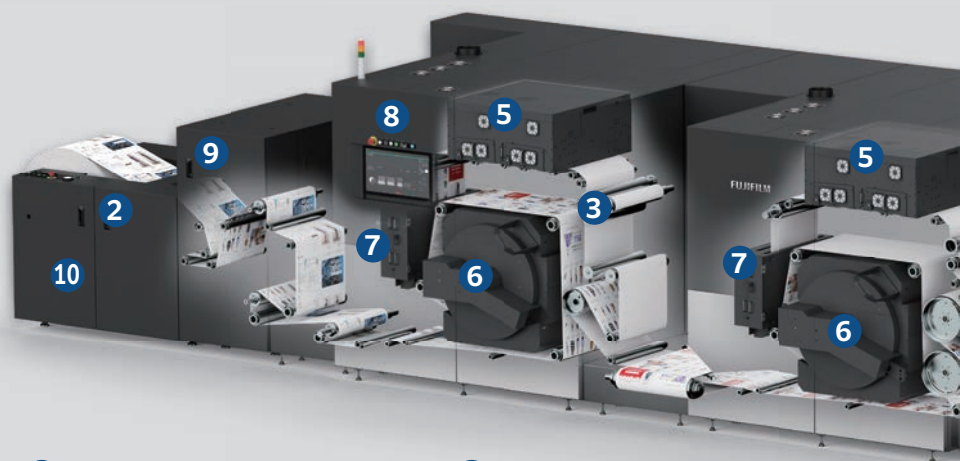
ヒートドラム式と温風式のダブル乾燥機を採用。

⑦ 補助乾燥機

遠赤外線方式の乾燥機を各タワーに搭載し、印刷直後の速やかな乾燥により、用紙変形を抑制します。

⑧ 操作パネル

タッチパネル画面で装置の運転操作を行います。



カラーインクジェットプリンター登場。



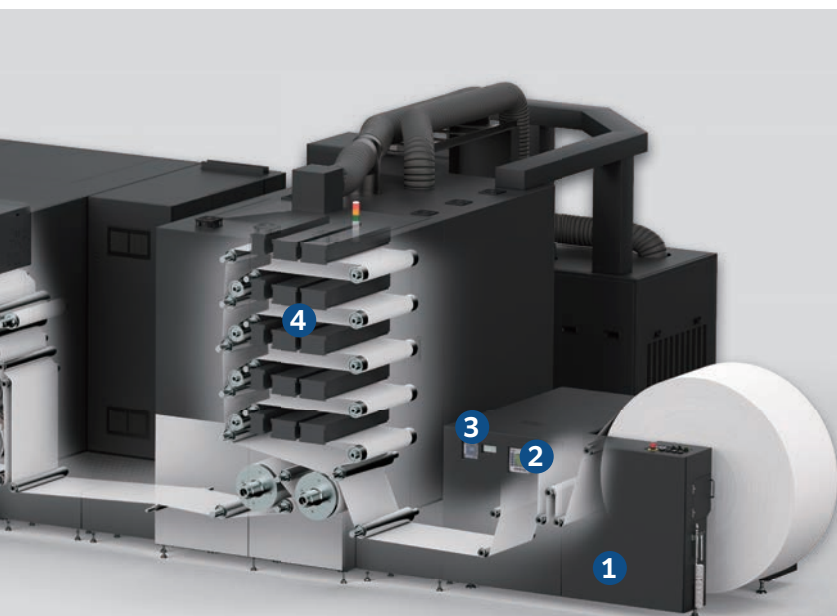
Fast Data Processing

当社独自技術のプリントサーバーで 高画質・高速データ処理

- オンザフライ*¹でスピーディーにプリント
- 1,200×1,200 dpi、8 bitの高画質データ処理
- PDF出力に適したAdobe® PDF Print Engine
- CMYKプロファイルにより高精度な色合わせ
- バリエアブルデータの高速大量出力(Mercury RIP、業界標準PPML、PDF/VT-1、PDF/VT-2)
- OS用HDDの二重化で耐障害性を強化
- 無停電電源装置(UPS)*²

*1: ラスターデータをあらかじめ作成することなくプリント開始可能。

*2: 別売。



11 インクパック用台車

4色のインクパックを背面にセットします。新品のインクパックは1色あたり約20 kgの重量がありますが、台車に乗せてらくに交換できます。インクバッファータンクを備えているため、プリント稼働中でもインクパックを交換できます。



12



12 チラー

冷却水を循環させ、乾燥後の用紙を冷却します。
※チラーは3台必要です。

スラックウェブユニット(オプション)

巻取装置を使用せず、他社製の後加工機を接続する場合に、巻取装置の代わりにロール紙にテンションをかけるためのユニットです。ルーズテンションタイプの後加工機の使用が可能です。

9 検査装置ボックス(オプション)*

内部に検査機を取り付けることができます。
*詳細は当社担当営業にお問い合わせください。

10 巻取装置(オプション)

上巻き下巻き、いずれの方向にも巻き取り可能です。タッチローラーで用紙巻き取り時のしわを軽減します。

Jet Press 1160CFG の主な仕様

基本機能/プリント機能

項目	内容
プリンター構成	Twin Engine Duplex
カラー対応	フルカラー
プリント方式	ピエゾ式ドロッポンデマンド・インクジェット方式
書き込み解像度	画質優先モード:1,200×1,200 dpi 速度優先モード:1,200×600 dpi
階調	1ドロップ3階調
ウォームアップ・タイム ^{*1}	15分以下(室温23℃)
連続プリント速度	画質優先モード:80 m/分 (1,048ページ/分 ^{*2}) 速度優先モード:160 m/分 (2,096ページ/分 ^{*2})
用紙サイズ ^{*3}	幅152.4 ~ 520.7 mm
用紙坪量 ^{*4}	64 ~ 250 g/m ²
給紙	給紙装置接続 (最大ロール径:1,270 mm)
排紙	巻取装置 ^{*5} 接続 (最大ロール径:1,270 mm)
紙送り速度	最高 160 m/分
動作音 ^{*6}	稼働時: 79 dB(A)
入力電源	三相AC200 V ±10 %、50/60 Hz、電源容量:87 kVA(プリンター本体) 三相AC400 V ±10 %、50/60 Hz、電源容量:208 kVA(プリンター本体) 三相AC200 V ±10 %、50/60 Hz、電源容量:26 kVA(ペーパースタバイザー) 三相AC400 V ±10 %、50/60 Hz、電源容量:104 kVA(ペーパースタバイザー)
大きさ ^{*7}	幅11,100×奥行4,355×高さ2,380 mm (巻取装置付き) 幅11,800×奥行4,355×高さ2,380 mm (検査装置ボックス、巻取装置付き) 幅10,300×奥行4,355×高さ2,380 mm (スラックウェブユニット付き、巻取装置なし)
設置スペース ^{*7}	幅15,100×奥行6,300 mm (巻取装置付き) 幅15,800×奥行6,300 mm (検査装置ボックス、巻取装置付き) 幅14,300×奥行6,300 mm (スラックウェブユニット付き、巻取装置なし)
質量 ^{*7}	13,105 kg (巻取装置付き) 13,505 kg (検査装置ボックス、巻取装置付き) 12,555 kg (スラックウェブユニット付き、巻取装置なし)

- *1: 始業点検時間、パーージ時間を除きます。設置条件により15分以上かかる場合があります。
- *2: A4ページを2列配置で両面プリント。同一原稿連続プリント時。データ等の出力条件によって連続プリント速度が低下する場合があります。
- *3: 印刷禁止領域は左右各15 mmです。(ゴムコロを用紙端部に配置した場合)
- *4: 157 g/m²を超える厚紙は印刷速度制限があります。
- *5: オプション。
- *6: ISO111204規格に基づいた測定。
- *7: プリンター本体とペーパースタバイザーの構成。給紙装置(標準)と巻取装置(オプション)とスラックウェブユニット(オプション)は各構成に必要なユニットを接続。給紙ロール、排紙ロール、アテンションライト、チャラーを除きます。インクを含みます。

プリントサーバー [Print Server for the Jet Press 1160CFG]

項目	内容
形式	外付け
サーバー OS名	[Center Processor] Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024 (64ビット) [Back End Processor] Windows Server IoT 2022 Standard
プリントデータフォーマット	PS、PDF2.0、PDF/X-1a、PDF/X-3、PDF/X-4、PDF/X-5、EPS、TIFF、JPEG、IPDS ^{*1} 、AFPDS ^{*1}
RIPの種類	Adobe® PostScript® 3™ (Configurable PostScript Interpreter)、 Adobe PDF Print Engine 5
接続ポート	Ethernet 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T
ネットワークプロトコル	LPR、FTP、SMB、HTTP、JDF、SNMP
入力電源	[Center Processor] 単相AC100-240 V ±10% ^{*2} 、6.3 A (100 V) / 3 A (240 V)、 50/60 Hz共用、アース接続 [Back End Processor] 入力1: 単相AC200-240 V ±10%、16 A、50/60 Hz共用、アース接続 入力2: 単相AC200-240 V ±10%、16 A、50/60 Hz共用、アース接続
最大消費電力	[Center Processor] 0.3 kVA (電源電圧100V時) [Back End Processor] 入力1: 3.2 kVA (電源電圧200V時) 入力2: 3.2 kVA (電源電圧200V時)
大きさ	[Center Processor] 幅98×奥行400×高さ340 mm [Back End Processor] 幅700×奥行1,050×高さ2,000 mm
質量	[Center Processor] 11 kg以下 ^{*3} [Back End Processor] 300 kg以下 ^{*4}

- 注記: プリントサーバーはCenter ProcessorとBack End Processorで構成されます。
- *1: オプション
 - *2: 別売りの電源コードは100V用です。
 - *3: プリントサーバー本体のみ。標準装備のモニター、キーボード、マウスを除く。
 - *4: コンソールモニター、マウス、キーボード、タッチパッドを含みます。

※すべての用紙について性能を保証するものではありません。推奨用紙は当社営業にお問い合わせください。
※補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。

fujifilm.com/fb

FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは
0120-27-4100
受付時間: 土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただきますことがあります。

●富士フイルムビジネスイノベーションは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●FUJIFILM、FUJIFILMロゴ、およびJet Pressは富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。●Adobe、Adobeロゴ、PostScript、PostScriptロゴ、Adobe PDF、Adobe PDF Print Engineは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。●IBM、IPDSは、IBM Corporation の登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標または商標です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。

 注意	〔安全にお使いいただくために〕 ●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源、電圧でお使いください。
安全上のご注意	●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券、●未使用の郵便切手、郵便はがき (日本郵便製) など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物 (書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など) は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…
この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2026年8月現在のもので、DGE-1489 2405-1